



ほっ
と一息
「協議会活動を
通して」

千里山コミュニティ協議会の役員を開設当初から務めさせて頂いています。面識のない方と知り合い、たくさんの方の意見交換が出来てとても勉強になっています。

保育付き講座「ママにエールを！」ではフラワーアレンジメントの講師を務めました。お子さんを隣室で預かってもらうので、ゆつくりと作品作りを楽しんでいて、良い講座のあり方だと思いました。

千二・千三・千里新田・佐井寺の四地域が一つになって頑張ったコミセンまつりでは、第一回目からカルチャー展示のお手伝いをさせて頂きました。三回目まつりでは楽しい相方の男性とともに司会を致しました。私は音楽が大好きなので、子どもから大人まで心ウキウキの音楽、ダンスなど出演者の素晴らしいさに感心しました。特に最後の漢舞、盆踊りはとても楽しかったです。

お世話になった方々に、感謝とお礼をお伝えしたいと思います。

(S・T)



アーティフィシャル
フラワー 講座

<一般市民役員募集>

千里山コミュニティ協議会会員の中で、月1回の役員会に参加するなど協議会の運営をお手伝いいただける方。

募集人数： 3名以内（応募者多数の場合は役員会で選任）
資格： 会員3名の推薦があること
任期： 令和2年度会員総会の日から2年間（再任可）
報酬： なし
締切： 令和2年3月15日（日）必着
問い合わせは事務局まで（06-6310-7002）

千里山コミュニティ協議会 新規・継続会員受付中！

新年度会員を募集しています。現会員様はお早めに継続の手続きをお願いします。
（5月17日開催の定時総会の議決権は、4月30日までに会費納入された方に限ります。）

会費：1,200円（1年間）

料金改定のお知らせ （4月1日の申請から）

4月1日より お部屋の 使用料金が改 定されます	・午前9時～正午		・午後1時～5時 ・夜間6時～10時	
	現行	改定後	現行	改定後
会議室①②③	¥1,200	¥700	¥1,600	¥900
料理実習室	¥1,700	¥1,000	¥2,300	¥1,300
和室・創作室	¥1,600	¥900	¥2,200	¥1,200
多目的ホール	¥6,200	¥3,500	¥8,300	¥4,700

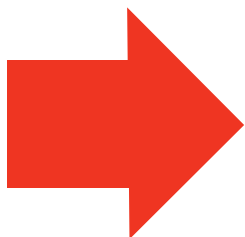
* 午前午後・午後夜間・全日・1時間延長の使用料金も同様に改定されます。
使用料の算定方法については、吹田市役所市民自治推進室までお問い合わせください。
（☎：06-6384-1327 FAX：06-6385-8300）

編集後記～コミュちゃんのつぶやき～

私の旧千里山団地の思い出は、道路沿いの桜の木々が重なってできた「桜のトンネル」です。満開の桜の下、落ちたばかりの花びらを必死で集めた楽しい道草でした。開発に伴い桜はなくなりましたが、新しい千里山の歴史が又始まります。（ひ）



4月1日申請分
より料金が変わ
ります。



使用料金表				
お部屋	定員	午前	午後	夜間
		9時～正午	1時～5時	6時～10時
会議室 (1, 2, 3)	各 18人	1,200円	1,600円	1,600円
料理実習室	12人	1,700円	2,300円	2,300円
和室	28人	1,600円	2,200円	2,200円
創作室	18人	1,600円	2,200円	2,200円
多目的ホール	180人	6,200円	8,300円	8,300円

お部屋のご予約は直接センターへお越しください。



千里山コミセンだよりの写真は、ご本人、団体の許可をいただいて掲載しています。

◎3月の休館日◎ 3月25日（水）

吹田市立千里山コミュニティセンター広報紙「千里山コミセンだより」第57号 令和2年3月1日発行

編集・発行 千里山コミュニティ協議会 〒565-0844 吹田市千里山霧が丘22-1 BIVI千里山3階

TEL 06-6310-7002 FAX 06-6310-7336 HP <http://sen-com.org>



講師：五月女賢司さん
（吹田市立博物館学芸員）



UR 千里山自治会が保存していた旧千里山団地の模型が吹田市立博物館に寄贈されることになり、これを記念して1月26日（日）に『旧千里山団地と私の思い出』と題したイベントを行い66名が参加しました。



旧千里山団地 と 私の思い出（1/26）



ティータイムを
挟みながら
発表の準備中。

贈呈式が行われました。



千里山団地は昭和32年に49棟1061戸で完成した、大阪で2番目に古い団地で、若いカップルが多く入居しました。参加者は持ち寄った写真やパンフレットをもとに発表やディスカッションを行い、団地模型に熱い思いを吹き込んでいました。

模型を囲んで、「桜並木がきれいだった」「うちの窓から大阪市内まで一望できた」「公園で暗くなるまで遊んだ」など、当時を懐かしむ声が聴かれました。

今回の寄贈により、当時の思い出が更に広く市民に共有されることになります。